

救急科における外科的疾患の予後に関連する研究のお知らせ

救急科における外科的疾患の予後に関連する要因の研究

当院救急科を受診する外傷やそれ以外の外科的疾患（一般外科急性期症例、外傷、熱傷など）患者に対する救急診療とその結果に関するデータを院内規模で集積し、成績を分析し、今後の治療の改善に役立てるための研究です。

これらの結果を、社会に発信することにより救急症例に対する診療の質の改善に役立てます。外科的疾患の患者の治療成績を把握し、改善点を見出し、当教室での外科的治療の質の改善につなげ、ひいては救命率の向上や予後改善につなげる可能性があります。

当院救急科を受診する外傷やそれ以外の外科的疾患（一般外科急性期症例、外傷、熱傷など）患者さんを対象に、入院中の治療内容、検査結果、入院中の経過などを解析します。

帝京大学医学部救急医学講座

受

患者さんのデータは帝京大学医学部救急医学講座で厳重に保管・管理します。

特にありません。

下

(帝京大学医学部救急医学講座教授)

名 名